

徳島県

自動車運転 再開支援 パンフレット



一般社団法人

徳島県作業療法士会



徳島県警察



一般社団法人

徳島県指定自動車教習所協会



◦ 目次 ◦

はじめに	0 2
運転免許に必要な能力	0 3
高次脳機能障害とは?	0 4
自動車運転再開までの流れ	0 6
医療機関における自動車運転再開に向けた支援	0 7
免許センターで行うこと	0 8
自動車教習所で行うこと	0 9
運転免許の継続判断について	1 2

はじめに

“もう一度、運転したい”

その気持ちを支えたい。

私たち、

一般社団法人 徳島県作業療法士会

徳島県警察

一般社団法人 徳島県指定自動車教習所協会

共同で自動車運転再開支援に関するパンフレットを作成しました。

このパンフレットは病気やケガにより身体障害や精神・高次脳機能障害などを持たれた方を対象に作成しました。

自動車運転に対して不安や心配、「いつ、どこに相談すればいい？」等の声に対して、必要な運転能力の確認や再開までの手続きをサポートできればと思います。

運転再開を検討する場合は、一人で悩まず、ご家族やかかりつけ医師、作業療法士を含む医療・福祉関係者と話し合いを重ねてください。本パンフレットが運転再開を望まれる方々の一助けになれば幸いです。



運転免許に必要な能力

道路交通法では交通の安全を図るために様々な規定があります。

01 正常な状態での運転義務について（道路交通法第66条）

「何人も過労・病気・薬物の影響その他の理由により、正常な運転ができないおそれがある状態で車両等を運転してはならない」と規定されています。

02 一定の症状を呈する病気等について

（道路交通法第90条および第103条）

一定の病気等により自動車運転に支障のある方は免許の効力の停止や取消しになる場合があると規定されています。

- | | |
|------------------|-------------------|
| ① 統合失調症 | ⑥ 重度の眠気症状を呈する睡眠障害 |
| ② てんかん | ⑦ その他の精神障害 |
| ③ 再発性の失神 | ⑧ 脳卒中（脳梗塞・脳出血等） |
| ④ 無自覚性の低血糖症 | ⑨ 認知症 |
| ⑤ 双極性感情障害（そううつ病） | ⑩ アルコール依存症 |

○ 身体能力について ○

視力	両目で0.7以上 片目で0.3以上 片目が0.3未満の場合は他眼の視力が0.7以上で 視野が左右150度以上 （※普通免許の条件）
色彩識別能力	赤色・青色及び黄色の識別ができること
聴力	日常の会話を聴取できること 10メートルの距離で90デシベルの警音器の音が聞こえること （補聴器使用可）
運動能力	自動車等の安全に必要な認知、予測、判断 または操作のいずれかに関する能力を欠いていないこと

高次脳機能障害とは？

脳の損傷によって「考える」「覚える」「判断する」「注意する」などの能力が弱まることを高次脳機能障害といいます。

特に運転のように高度な注意や判断が必要な場面では、その影響が現れやすくなります。運転中に見られる主な特徴には、次のようなものがあります。

注意障害

- 集中力が続きにくく、ボーっとしてしまう。
- 道路標識や信号を見落とす。
- 同時に2つ以上のことを行うのが難しい。



記憶障害

- 目的地を忘れてしまったり、道に迷ったりする。
- 予定や約束を忘れてしまう。
- 事故をした状況を思い出せず、うまく説明することができない。



遂行機能障害

- 目的地までの道のりを計画して運転することが難しい。
- 予期せぬ状況（事故や渋滞）に対応しにくい。
- 車線変更や右左折、合流等を効率よく行うことができない。



病識の欠如

- 病気による自身の状況を十分に認識できず、運転能力が保たれていると感じ、危険な運転につながることもある。

社会的行動障害

- 感情のコントロールが難しく、乱暴な運転になってしまう。
- マナーやルールを守れず、危険な運転につながる。



視空間認知障害

- 左もしくは右側の空間を認識しづらい。
- 自動車や歩行者・障害物に気づくことができない。
- 自動車がセンターラインをはみ出す、超えてしまう。



失語

- 言葉をうまく話すことや正しく理解することが難しい。
- トラブルや緊急時に状況を説明することができない。
- 道路標識や表示の意味を正しく理解しにくい。



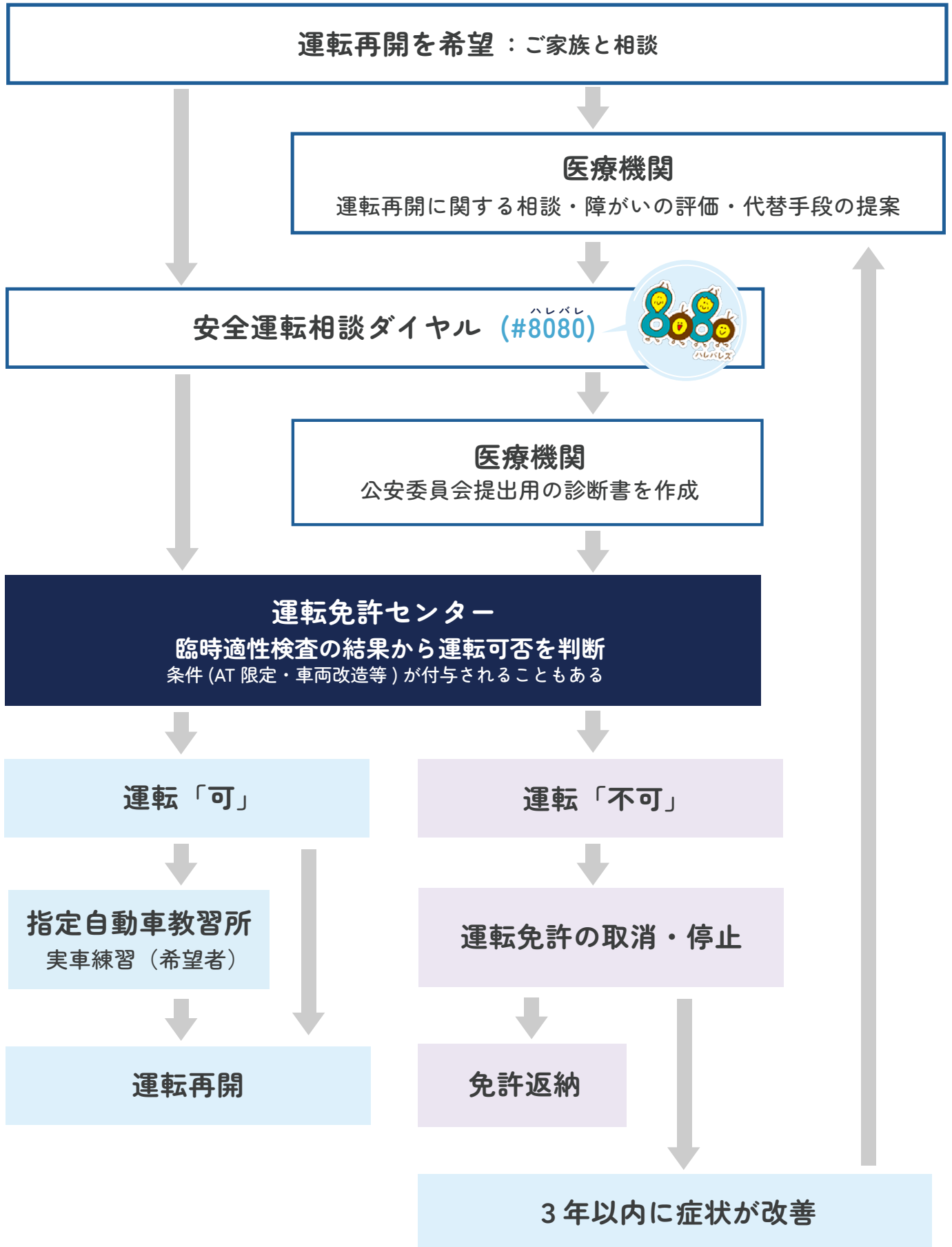
失行

- ハンドルやブレーキなどの操作が、正しい順序で行うことが難しい。

○ 安全運転の心がけ ○

高次脳機能障害は長時間の運転による疲労や慣れない道、予測できない状況などで症状が現れやすくなります。そのため運転の際には、こまめに休憩を取ること、夜間の運転は避けること、できるだけ慣れた道を利用することなどの工夫が大切です。

自動車運転再開までの流れ



医療機関における 自動車運転再開に向けた支援

面接



- 運転再開の意向確認（本人・家族）
- 医療機関の役割説明（支援の流れ・診断書作成）
- 運転歴（運転時間・距離など）
- 免許の種類・更新時期
- 服薬状況
- 運転に関する一定の病気の有無
- 代替え手段

身体機能

- 運動麻痺・感覚障害・失調症・視力・視野などの確認
- 停止した車両での動作確認
（乗降・ハンドル操作・シートベルトの着脱など）

高次脳機能（神経心理学的検査）

- 自動車運転は認知・予測・判断・操作に関連する脳機能が必要とされています。
- 高次脳機能障害の評価から総合的に判断し、
事前に指定自動車教習所や徳島県運転免許センターへ情報提供を行います。



注意機能検査



道路標識と状況判断の検査



情報提供

医療機関では安全で安心な運転再開を専門的にサポートできるように支援しています。
支援内容については、各医療機関にお問い合わせください。

免許センターで行うこと

○ 運転評価 ○

面接

現在の症状や入院・通院・服薬状況等について確認します。

- 病名
- 症状
- 入院・通院
- 服薬の有無
- 運動能力の障がい 等

※可能なら、公安委員会指定の診断書をお持ちください。
事前にお問い合わせください。

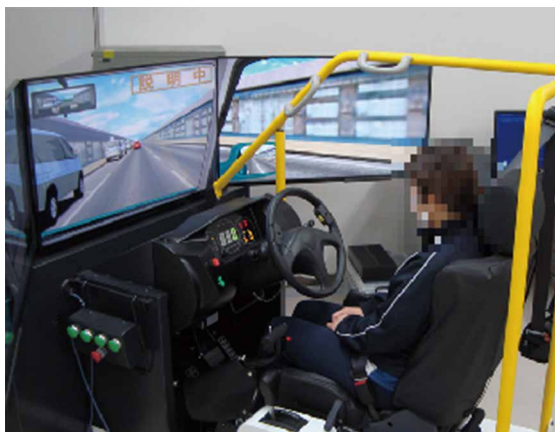
認知機能判断

自動車運転に必要な脳機能
(認知・予測・判断・操作)
を評価して総合的に判断します。



身体機能判断

.....
ドライビングシミュレーターによる評価



.....
実車運転による評価



自動車教習所で行うこと

リハビリ明けで運転が不安な方は、自動車教習所で練習ができます。

医師や家族等と相談のうえ、自動車教習所と調整して実施します。

実施に際して、事前に運転免許センターで安全運転相談（臨時適性検査）を受けていただく必要がある場合もあります。

注意点

- 通常は、医学的評価や神経心理学的評価において、運転に支障をきたす重大な障がいがない場合に行われます。
- 自動車教習所は、運転再開の可否判定を行う機関ではありません。
- 実車教習（練習）の受け入れは、全ての自動車教習所でできるとは限りませんので、直接連絡して確認してください。
- 作業療法士の同乗は、各医療機関や教習所の判断に従ってください。
- 教習所利用料金は実費負担となります（料金は各教習所に確認してください）。
- 教習所への個人情報の提供を了承していただく必要があります。

徳島県内の自動車教習所

千松自動車教習所

徳島中央自動車教習所

脇町自動車学校

阿北自動車教習所

鴨島自動車学校

鳴門自動車教習所

徳島第一自動車教習所

小松島自動車教習所

広沢自動車学校

三加茂自動車学校

北島自動車学校

海部自動車学校

阿南自動車学校

石井自動車学校

阿波自動車学校

実車教習（実車練習）

実際の車を使用した教習では、助手席に教官が同乗して走行練習を行います。

○ 教習の様子 ○（資料提供：阿南自動車学校）



運転補助装置

障がい者を有する方が自動車の運転を行う場合は、運転免許証交付の条件として、運転補助装置の取り付けが必要となる場合があります。

代表的な運転補助装置には、次のような物があります。（資料提供：阿南自動車学校）

① 旋回装置



<旋回装置の使い方を教えてほしい>

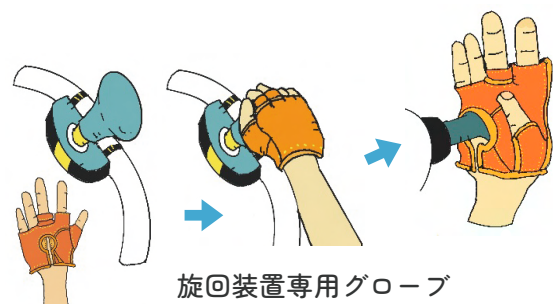


握力の低下が気になる
ラクにハンドルを回したい



- ・ハンドルを両手で回せない場合に付ける補助具（握り部分の大きさや形状には様々な物があります）

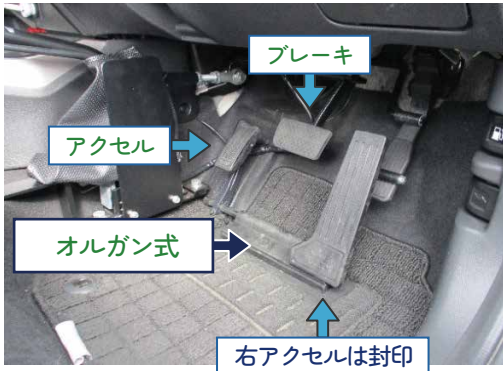
— 旋回装置用の補助器具（旋回装置専用グローブ）の使用例



- ・長時間の旋回装置使用時の疲労軽減、筋力低下などに効果
- ・香川県内のグローブ専門の会社と阿南自動車学校との共同開発

② 左アクセルペダル装置

<オルガン式 左足アクセル・ブレーキ>



<3トン車に左足アクセル・ブレーキを装備した例>



・右足でペダルを踏めない場合に取り付ける補助具

③ 手動式アクセル・ブレーキ装置



・ペダル操作が困難な場合に取り付ける補助具

④ 左ウインカーレバー



・ハンドル右側のウインカーレバーを左側から操作できるようにする延長レバー

運転免許の継続判断について

一定の病気に該当する方が運転免許センターで運転不可と判断された場合、免許は状況に応じて6ヶ月以下の停止（保留）か取消し（拒否）と処分され、運転はできません。

○ 運転免許証の再開 ○

取消しから**3年以内**に症状が改善されれば、技能試験および学科試験が免除され、再取得の手続き（医師の診断書と臨時適性検査）ができます。

そこで運転可能と判断されれば運転が再開できます。 ※ 5P再開の流れ参照

受付窓口	受付曜日・時間	必要書類
運転免許センター	月曜日から金曜日 午前 8:30 ~ 9:00 午後 1:00 ~ 1:30	1.写真（3×2.4cm） 2.本籍が記載された住民票 —— ※持っている方 —— 運転免許証・マイナ免許証 更新連絡書

※ 手数料等が必要となります。
お問合せください。(＃8080)

○ 運転免許証自主返納 ○

運転不可となった場合、免許証を返納し『運転経歴証明書』を申請することもできます。

● 申請手数料(1,150円※令和7年時点)が必要です。

● 自主返納特典があります。

※ 自治体や時期によって異なります。

詳しくは徳島県警察ホームページをご覧になるか、お問い合わせください。

お気軽にご相談ください！

安全運転相談窓口



安全運転相談ダイヤル ☎

8 0 8 0
シャープ ハ レ バ レ

受付時間

平日
午前 9 時 ~ 午後 5 時



徳島県作業療法士会ホームページの
「各部問い合わせ（外出支援推進委員会）」から
お問い合わせください。



一般社団法人

徳島県作業療法士会



事務局：医療法人 道志社 リハビリテーション大神子病院

〒770-8012 徳島県徳島市大原町余慶 1 番 1

問い合わせ先：088-662-1014